

# 募集要領

## 1. 名称

建設施工におけるパワーアシストスーツの技術情報募集

## 2. 背景と目的

現在、様々な産業分野でパワーアシストスーツをはじめとする人間拡張技術の研究開発、実用化が進んでおります。その中には建設施工の分野にも応用可能な技術があると考えますが、その活用効果等が明確ではなく、普及には至っていません。

建設業界では、依然として生産年齢人口の減少による担い手不足が懸念されるとともに、令和6年度から建設業の時間外労働の上限規制が適用開始され、働き方改革や生産性向上を実現する新たな技術へのニーズは高いと考えています。

このため、国土交通省では、様々な人間拡張技術のうち、作業員の能力向上、又は作業を代替するパワーアシストスーツについて先行して検討するため、今般「建設施工におけるパワーアシストスーツの導入検討WG」を設置し、その活用効果等について定量的に評価可能な指標を示し、現場実証を行うことで、これら技術の早期社会実装に向けた環境整備を推進します。

本件は、国土交通省が設置しました「建設施工におけるパワーアシストスーツの導入検討WG」にて、パワーアシストスーツの現場実証に関する企画立案に必要な情報を得ることを目的としています。

## 3. 募集内容

『建設施工におけるパワーアシストスーツの技術情報』

- ① 一般に調達可能なパワーアシストスーツ技術について
  - ・仕様、性能、価格等がわかる資料（製品カタログなど）
  - ・これまでの導入実績、活用効果等がわかる資料
  - ・具体的な調達方式について（例．製品購入、又はレンタル・リース契約 など）
  - ・その他（技術の具体がわかる資料など）
- ② パワーアシストスーツを建設施工の現場に導入する際の留意点について
  - ・装着者に対する講習等の必要条件の有無とその具体
  - ・事前に取得すべき免許、考慮すべき規制等
  - ・使用に際して、万が一、事故が発生した場合の責任分界の考え方
  - ・その他（知財権等の留意点など）
- ③ その他（国土交通省に望むこと、技術実証する上での要望など）

#### 4. 対象者

主に「パワーアシストスーツ」に関わる企業の方を想定していますが、大学等の研究者などその他の皆様からも幅広く受け付けております。

#### 5. 提出方法

担当者への E メールでの提出に限ります。(電話・FAX・紙での提出は受け付けできません。)メールのタイトルは「PASに関する技術情報の提出」としてください。

意見提出者は所属及び氏名を明らかにして下さい。(匿名での受け付けはできません。)

担当者：国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 渡邊、島田、川口

Eメール：watanabe-k2q2(at)mlit.go.jp

shimada-m8310(at)mlit.go.jp

kawaguchi-t84t6(at)mlit.go.jp

(注) メール送信にあたっては、上記の【at】を半角文字 @ に置き換えてください。

#### 6. 提出様式

別紙3「提出様式」とします。製品カタログ等資料の添付につきましては、1通のメールの容量が5MBまでですので、ご勘案の上、提出願います。

#### 7. 募集期間

令和2年8月6日(木)～令和2年9月4日(金)まで

#### 8. 注意事項

- いただいた技術情報、ご意見は、国土交通省にて整理し、国土交通省主催の「建設施工におけるパワーアシストスーツの導入検討WG」の会議資料として公表いたします。
- 提出される内容、添付資料等について、「著作権等」の関係で公表できない部分が含まれる場合には、必ずその旨を記載して下さい。
- 国土交通省より内容について、後日ヒアリング等のお願いをする可能性があるため、所属、氏名、電話番号、メールアドレスの個人情報を記載いただきます。個人情報につきましては、内容確認等の連絡目的に限り利用し、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第58号)に基づき、適正な管理を行います。
- その他、国土交通省の施策一般に関するご意見等は、本募集の対象とはなりません。

#### 9. 備考

本件に関する問い合わせは「5. 提出方法」にある担当者までご連絡ください。